

橘『地域づくり』通信

第6号
(特大号)
令和元年8月

地域を取り巻く環境は、急激な少子高齢化とともに年々厳しくなりつつあります。橘校区では、こうした状況を乗り越え、みんなが支え合い、より住みやすく、より豊かな「橘」を創っていくための取り組みが始まっています。

第6号は、特大号として昨年度末からの取り組みや、新たに設立した橘未来づくり協議会などについてお伝えします。

第4回 地域づくり座談会を開催！！（平成31年3月1日）

TME（橘の未来をえがく会）が平成30年7月から5回にわたり検討してきたこれからの橘の地域づくりの方向性を示した「橘校区地域未来ビジョン」を地域のみなさんに確認いただくため、座談会を開催しました。多くの皆さんにご参加いただき、ビジョンの実現や各種課題解決に向けた様々なアイデアをいただきました。



※ 3月23日に中央公民館で開催された「地域づくりフォーラム」（主催：西条市）では、地域づくりのモデル地区として、これまでの橘の地域づくりの取り組みや第4回座談会で検討した「橘地域未来ビジョン」の発表を行いました。



第6回 橘の未来をえがく会（最終）を開催！（平成31年3月27日）

橘の未来をえがく会（TME）は約8カ月間にわたって話し合いを重ね「地域未来ビジョン」を検討し、一つのビジョンとしてまとめるなど役割を果たすことができました。

このため、TMEは、第6回をもって発展的に解散し、ビジョンの実現に向けた新たな組織の立ち上げについて話し合いを行いました。

TMEのメンバーからはこの活動を通して、「様々な地域の皆さんの意見が聞けたり、人とのつながりができた」「地域のことを知ったり知るきっかけや改めて地域を見つめ直すことになったといった」「地域づくりの理念（5箇条）を意識しながらビジョンの実現に向けて、橘のみんなで実践していきたい」といった意見がありました。



橘校区各種団体連絡協議会の総会にて「地域未来ビジョン」を承認 (令和元年6月11日)

TMEがまとめた「橘校区地域未来ビジョン」を確認し、橘地区全体で地域づくりを行っていくことを各種団体で確認しました。あわせてビジョンを進めていくために実行組織・部隊を新たにつくこと、また実行にあたっては各種団体で協力していくことを共有しました。

橘校区地域未来ビジョンを実現させるため、2つの組織が発足！ 橘未来づくり協議会（令和元年6月14日設立） 橘の未来を拓く会（令和元年6月20日設立）

より住みやすく、より豊かな橘の実現に向けて、「橘未来づくり協議会」を設立しました。

各種団体の代表等15名が構成員となり、これから橘全体でビジョンの実現に向けた取組を実行していきます。また、「橘未来づくり協議会」のもと具体的な企画の提言や調整役として、「橘の未来を拓く会（通称：TMH）」（構成員13名）も設立されました。これからはこの2つの組織を軸に地域づくりを進めていきます。



『橘未来づくり協議会』と『西条市』がパートナーシップ協定を締結 (令和元年6月26日)

橘未来づくり協議会と西条市が対等なパートナーとして、地域自治の実現と協働によるまちづくりを推進することを目的に、パートナーシップ協定を締結し、その調印式を橘公民館で行いました。調印式の後には西条市とのタウンミーティングも行い、TMHのメンバーなどが市長と意見を交わしました。



買い物ツアーを実施！（令和元年7月3日） ～橘地域未来ビジョンの具体的な取り組みが始まっています～

社会福祉協議会橘支部が中心となって、車の運転が出来なくても買い物等が楽しめるよう、フジグランへの買い物ツアーを実施しました。

26名の皆さんにご参加いただき、買い物やお食事、おしゃべりを楽しみ、大変喜んでいただきました。

